

# 市子連だより

第19号

平成23年7月

## 一緒にしよ！子ども会

発行所：米子市子ども会連合会 米子市東町 161-2 米子市教育委員会生涯学習課内



そとあめ・・・たいいくかんには TENT を張りました

こかい いくせいけんしゅう  
子ども会リーダー育成研修として

### 「キャンプ体験」

おこな  
を行いました。あいにくの雨での活動  
ねんせいじょうこ  
でしたが、4年生以上の子どもたちが  
めいさんか ゆういぎ かつどう  
18名参加し、有意義な活動となりました。

かつ にち ど にち にち  
6月18日(土)～19日(日)

きゅうにしんしょうがっこう  
ところ：旧日新小学校



きもだめしは怖かったけど  
キャンプファイヤーは楽しかった～

かだ がんば  
買い出しも頑張りました  
子ども達の考えたメニューは  
この やき  
1班は焼きそば・2班はお好み焼



あさほん  
朝ご飯はカートンドッグ  
ぎゅうにゅう  
牛乳パックが焼けたら  
できあがり♪うまく焼けたかな



### 野外体験キャンプ参加者の感想(抜粋)



#### <リーダー研修参加者>

- ・今回のキャンプに参加していろいろなことをがんばる事ができました。買い物でも時間や金額を気にしながらみんなで協力してできました。
- ・いつもお母さんが家でやっているご飯づくりがこんなに大変だとは思いませんでした。
- ・終わりになるにつれてなれてきました。みんなで作ったご飯はこぼれたり、火が強かったりしたけどおいしかったです。その後の片付けも友達と協力してできました。これからも、友達と協力して“次に何をしたらいいか”を考えながら行動していきたいと思います。

#### <ジュニアリーダー>

- ・自分から仕事を見つけて行動する子がとても多かったです。
- ・次は時間の目標を決めて行動できるようにしたいと思います。

#### <育成者>

- ・子ども達は朝はボーッとした感じでしたが、活動に入ると遊ぶ子がなく進んで仕事を見つけて動いていたのが印象的でした。
- ・子ども達は“やらされている”のではなく、1人1人が自然に自分から行動している姿がすばらしかったです。

平成23年度 前期子ども会育成者・役員研修会(県子連共催)

講義:演題【共に育ちたい】 森 美智子 氏 (岡山学芸館高等学校 参与)



6月12日(日)米子市役所において平成23年度前期子ども会育成者・役員研修会が約100人の参加で開催されました。

講演では、森氏の30年の専業主婦時代の子育て、その後の社会活動でのエピソードをまじえながら、現代を生きる私達の子育てに貴重なアドバイスを頂戴することができました。

今の生活の中で見落とされがちな「大人と子ども」「先生と児童」「親と子ども」など、いろんな局面での関係の築き方、「親になりきれ

ない親がどう子どもの叫びに気づくか」「食生活を通じての子育て」等々、将来の日本を担う子ども達をいかに育てるのか、とても参考になるお話でした。

森氏の講演を受け、数名ずつの班にわかれてグループ討議を行いました。いろいろな地区の子ども会の実情や、それぞれの抱える課題について話し合い、共感しあったり情報交換することができて、今後の子育てや子ども会活動に活かしていきたいと思いました。

この研修会を通して、本当の意味での子育て、そして、親も本当の親になるべく育つということを考えることができました。今、私達親が様々な問題から逃げずに向き合い、将来の子ども達の姿を思い描きながら

「共に育つ」ことの大切さを学ぶ貴重な研修となりました。

## 優良子ども会紹介

平成22年度米子市優良子ども会の中で、鳥取県子ども会育成連絡協議会表彰に推薦した2団体の子ども会活動を紹介します。

### 崎津地区 崎津4区子ども会

会員数 15人

崎津地区崎津4区子ども会は、子ども15人、育成者9人で活動しています。お楽しみ会は子どもたちみんなでどんな活動がしたいかアイデアを出し合い、企画から子どもたちみんな考えて、やってみたいことにチャレンジしたり、子どもたちでできないことは保護者に手伝ってもらいながら、楽しく行事をしました。

### 成実地区

### グリーンヒルズ日原子ども会

会員数 44人

成実地区グリーンヒルズ日原子ども会は子ども44人、育成者5人で活動しています。夏休み企画では自分でぞうきんを縫ったり、春のレクリエーションのカレー作りでは火おこしや材料切りなどのすべての作業を、最初から子どもたち主体に行うなど、実体験を通した育成を行っています。今年から地域の方との結びつきを積極的に持てるようにと、防犯パトロールにも参加するようになり、子ども会活動への新しいつながりができればと考えています。



### 「今年の異文化体験！」



6月10日から、沖縄県読谷村との交流の準備を米子市ジュニアリーダーズクラブ(中学生、高校生)の支援のもと行っています。5・6年生20名が2つの班に分かれて鳥取県(城山、鳥取砂丘、鳥取の自然、鳥取のゆるキャラ)について調べ、まとめる学習をしました。また、6月24日からは伝統文化交流を行うための練習もしています。内容は、米子盆踊り、銭太鼓、よなこいサンバをします。子どもたちは、鳥取県のことを読谷村の皆様にも知ってもらおうと、熱心に指導者の方の話を聞き、汗をかきながらがんばっています。指導して下さる関係者の皆様や見守って下さる方に感謝しながら、8月5日から8日まで読谷村に出かけ、交流を深めてきます。(委員長 和田 恵介)